

109 カワセミ

(ブポウソウ目)

兵庫県ランク: 注

Alcedo atthis

繁殖個体群:注 越冬個体群:注 通過個体群:注

環境省ランク:

種の概要

ヨーロッパからアジアの中南部に繁殖分布する。北方のものは繁殖後は南方に渡る。日本では全域に周年生息し繁殖する。清流を代表する鳥で、平地から山地の湖沼、河川、水路などに生息し、土手や崖などに横穴を掘って営巣する。主に小魚類や水生昆虫類、カエル類、エビ類などを捕食する。一時期、河川の水質汚濁により、全国的に個体数が激減したが、最近はかなり回復している。

国内分布

北海道、南千島、礼文島、利尻島、焼尻島、天売島、本州、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、竹島、見島、四国、九州、対馬、壱岐、男女群島、甌島列島、宇治群島、上三島諸島、種子島、屋久島、伊豆諸島、小笠原群島、トカラ列島、奄美諸島、沖縄諸島、宮古諸島、八重山諸島、尖閣諸島、大東諸島



写真提供：友田達也

(性別：メス(左)、オス(右))

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、★姫路市、★尼崎市、★明石市、★西宮市、★洲本市、★芦屋市、★伊丹市、★相生市、★豊岡市、★加古川市、★赤穂市、★西脇市、★宝塚市、★三木市、★高砂市、★川西市、★小野市、★三田市、★加西市、★丹波篠山市、★養父市、丹波市、★南あわじ市、★朝来市、★淡路市、★宍粟市、★加東市、★たつの市、★猪名川町、★多可町、★稲美町、★神河町、★太子町、★上郡町、★佐用町、★香美町、★新温泉町

主要な選定理由

影響の人為性				生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性		
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ね特殊ら休息環境・	局地的繁殖	希少
					○				

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では周年生息し繁殖する。1950年頃までは県内各地で普通に見られていたが、その後急減した。近年、河川の浄化や水辺環境の回復を図る努力がなされてきたため、現在ではほぼかつての分布に近い状況にまで回復しつつある。また、本種は良好な水辺環境の指標種としても有効である。

保護上の留意点

県内の広い範囲で、本種の生息状況が回復しつつあるが、河川や池沼の水際、水路に餌となる小魚類や水生昆虫類が生息できる環境を作り出すことが必要。また、土手や崖など土が露出したところに穴を掘って営巣するため、コンクリート護岸は営巣の支障となっている。本種の保護のためには、土を露出させた場所や営巣用土管設置など、人為的に営巣場所を創出することも極めて重要。